

地域貢献活動計画書

平成25年2月2日

北海道知事 高橋 はるみ 様

提出者 住所 東京都台東区上野7丁目14番4号
氏名 大和情報サービス株式会社
代表取締役社長 藤田 勝幸

北海道地域商業の活性化に関する条例第25条第1項(附則第4項)の規定により、次のとおり地域貢献活動計画書を提出します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	株式会社 西條 スーパーセンターベストム 東神楽店
所在地	北海道上川郡東神楽町ひじり野南1条5丁目1番1号
敷地面積	52,480.04 m ²
店舗面積の合計	14,526 m ²
延べ床面積	17,168 m ²
主要(出店予定)小売店舗	スーパーセンターBESTOM
その他の(出店予定)小売店舗	インテナント : サンドラッグ、メガネのプリンス 他5店
小売店舗以外の施設の種類	飲食店舗
集客予定区域(市町村)	旭川市全域、東神楽町、東川町

2 地域貢献活動の実施に関する計画

別添 資料

2 地域貢献活動の概要

項 目	地域貢献活動の内容 (※1) (23年9月1日～26年8月31日)	実施時期	数値目標 (※2)	取組区分 (※3)		地域貢献活動の 実施状況 (※4) (平成22年～23年度)
				新規	継続	
(1) 地域との連携推進						
①商店街、商店街連絡協議会、商工会議所・商工会等への加入	・平成16年3月東神楽町商工会に加入。				○	継続加入
②中心市街地活性化の取組への協力	・東神楽町商工会が発行する商品券取扱協力。	随時	継続		○	継続実施
③地域イベントや各種行事など地域づくり等への参加、協力	・店舗駐車場に隣接する地域緑地帯の清掃管理 ・東神楽町商工会主催のフラワーフェスタ協賛。 ・東神楽町小学校行事の協力。	随時 毎年 随時	継続 継続 継続		○ ○ ○	計画通り実施 東神楽町神社お祭り協賛を実施 東神楽町福祉協議会の催し物協力 東神楽町小中学校の社会見学を実施。 管内中学校1校販売実習受入れ 管内高校1校インターシップ受入れ
④地域活動のためのコミュニティスペースの開放や地域コミュニティ醸成のための託児スペースの設置	現状特に計画はありません。					東神楽町及び各団体にポスター掲示場所の提供。 赤十字社献血車の場所提供及び協力。 東神楽町1団体に場所提供。
⑤地域住民との協議の場の設置	現状特に計画はありません。					変更なし
⑥地域貢献担当窓口の設置	上記「担当窓口」のとおり設置					変更なし
(2) 地産地消等の産消協働の取組						
①地域企業や道内企業との取引促進	道内企業（食品）の取引額構成比90% 更に取引の促進をはかる。	随時	(道内企業食品) 90%		○	食品の道内企業からの仕入額構成比 97.7%
②地域及び道内の事業者のテナント入居促進	道内企業7社 地元企業1社入居。時流が変化すれば変化に対応する努力をする。	随時	継続		○	8月末道内企業5社 地元企業1社 今後も入居を促進。
③道産品の積極的な販売、PR、需要拡大に向けた情報提供	道産ギフト（北海道食資鑑）の継続販売。		継続		○	当社ホームページで味のふるさと便として道産品を年4回販売実施
(3) 地域雇用の確保						
①地域及び道内からの雇用の推進	地域雇用の拡大推進（旭川市、東神楽町の雇用比率80%）	随時	地域雇用比率90%		○	地域雇用比率 8月末92.6% 新卒雇用実績 道内2名
②安定的雇用の確保	今後も継続して雇用していく	随時	継続		○	新規パート採用 13名
③障害者、高齢者等の雇用・就業の推進	障害者雇用 7名 現在も雇用促進中。	随時	継続		○	8月末障害者雇用 7名 8月末高齢者雇用 5名
④ゆとりある勤労者生活の確保（週休2日制の定着、年末年始休暇等の取得促進）	月間所定就業時間外44時間以内を目標に管理徹底。	毎月	毎月就業時間外44時間超え0人		○	月間44時間以上の超過労働は対象人員に対して14.2%

⑤従業員の職業能力開発の推進	年1回小売業能力検定資格推進。	年1回	継続		○	計画通り実施 6月新入社員フォローアップ研修及び管理職養成研修を実施
----------------	-----------------	-----	----	--	---	---------------------------------------

(4) 防犯・防災対策の推進						
①深夜等における青少年の非行防止への協力	営業時間外の駐車場の閉鎖。	毎日	毎日継続		○	計画通り実施
②緊急時の物資の提供	平成22年9月に東神楽町、東川町と協定締結。	必要時	要請に基づき		○	要請なし
③災害時における緊急避難場所の提供	駐車場の提供。	必要時	要請に基づき		○	ドクターヘリの着陸要請に対して駐車場提供。
④災害時におけるボランティア活動への支援	出来る範囲で協力。	必要時	要請に基づき		○	要請なし
(5) 環境対策の推進						
①リサイクル対策等の推進	食品トレー、牛乳パックを地域条例に基づき協力	随時	継続		○	計画通り実施
②環境美化対策の実施	駐車場、地域緑地帯清掃を行い毎日環境美化の実施をおこなっている。	随時	継続		○	計画通り実施
③エネルギー対策の実施						チームマイナス6%に参加(室温夏季28℃ 冬季20度設定) 店内LED照明に変更
④ISO14001の導入など環境全般への配慮	・企業として導入について検討。	適時			○	引き続き検討
(6) 撤退時の的確な対応						
①地域住民等への早期の情報提供	適正に事前情報開示。	必要時			○	変更なし
②他企業との連携などによる従業員等の雇用の確保	他店舗への異動を含め、最大限の努力により雇用の確保を努める。	必要時			○	変更なし
③キーテナントも含めた後継テナントの早期確保	最大限の努力を行う。	必要時			○	変更なし
④店舗閉鎖に伴う取引企業や環境・景観への配慮	法令と条例を遵守していく。	必要時			○	変更なし
(7) その他まちづくりへの協力						
①市町村等が進める交通対策への協力	法令、条例を遵守して協力をしていく。	随時	継続		○	変更なし
②地域における魅力ある景観形成への配慮	自治体の条例を遵守していく。	随時	継続		○	変更なし
(8) その他地域貢献に関する取組						
イオン水の普及	おいしい水の普及に容器の拡販を推進し、無料で純水の普及に努めている。	随時	継続		○	継続実施

※1 届出日から3営業年度の間に実施する地域貢献活動の内容をそれぞれ記入願います。

※2 数値目標には、設定可能なものはできるだけ記入願います。

※3 取組区分については、今後新たに実施するものは「新規」欄に、これまで実施してきたものには「継続」欄に○印